

秋田県内在住の産業カウンセラーの皆さん、こんにちは！ 回覧板冬号をお届けします！

リレー投稿『思うこと』-24-

～ 思うこと ～

小棚木 律子

現在私は、長男家族と実母の6人で同居生活している。孫の成長は頼もしいものだ。が、家族一同集合すると居間の狭いこと！自ずと私と母は自室に入ること。家庭内孤独や孤立は、もしかしたら、こんな些細な遠慮や気遣いにもあるのだろうかと思えるこの頃である。

母は生後すぐ産母を亡くし本家で育てられ、4歳頃から継母に育てられたという。思い出しその当時の理不尽さを話す時は、とても悔しそうで辛そうだ。その母も還暦を機に踊りやグランドゴルフなどを始め、86歳の今でも広報に載ったりと楽しそうにしている。私も還暦を超えてしまった。

以前から家族内で、老人施設や延命治療について話をしている。認知症居宅介護施設に勤務している私は、入居者とその家族に客観的に接することを心掛けている。だが家族に共感する部分が多いし、また入居者にも共感できる。自分の立場と重ねてしまうのだろう。

認知症アルツハイマー病新薬「レカネマブ」が「高額療養費制度」対象薬となり、販売された。軽度認知症患者とその前段階の軽度認知障害を持つ人で、症状の悪化を27%抑制し、効果は早期対象者に限られるという。効果の大きい新薬の早期開発が待たれる。

認知症になったらどうしよう、家族に迷惑をかけてしまう。私もそんな見えない不安を持つ一人だが、実際勤務して思うに専門職を頼り、周囲を巻き込み、不安を軽減して生活することに到達するのだ。難しいことではあるが、自分の、そして家族のSOSをしっかりと伝えていきたいと思う。

職員のなかには「この人は出来るのだから、自分でやらせるべきだ」と言う。その通りだ。「出来るのだから甘えさせず、自分でやらせるべきだ」とも言う。それも理解できる。ただ独りでなく見守り付き添いながら、声掛けながら時には過保護にならない程度の甘えを許してはどうかと私は思う。様々な刺激が、五感に影響するのではないかと思えるからだ。この入居者は、どんな生育歴があるのだろう、怒られたり注意されるよりも、穏やかに優しい時間を過ごしたいと誰しも思っているのだろうと、考えながら会話するようにしている。辻褄の合わない会話についつい笑ってしまうことも多い。すると入居者も一緒に大笑いだ。想像できますか？

脳機能が低下したとはいえ、尊厳を大切にしよう。なぜなら、自分に置き換えてみて、このような対応を求むから。隣は何をする人ぞと言わず、相手を思いやり自然に優しく声を掛け合えることだけでも残していきたいものだと思う。





◆ 出会いから始まるカウンセリング スキルアップ研修のご案内



期 日 R6年3月17日(日)
 時 間 10時～15時(受付開始9時半～)
 会 場 秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎
 研修室2・3
 講 師 支部認定講師・認定相談員 寺田誠氏
 内 容 グループエンカウンターにより自己理
 解、クライアント理解を深める、ほか
 受講料 会員2,000円 一般2,500円
 ※申込・詳細については 東北支部ホームページ
 各県運営部のコーナーをご確認ください。

◆ 県内学習グループ開催情報など ◆

◆ 自殺予防相談員育成講座 (事例検討会)のご報告

去る令和5年11月19日、秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎研修室に於いて、メンタルクリニック秋田駅前院長、稲村茂先生による講和と事例検討会が行われました。

演題は「働く人の主治医と産業医の経験から」で、当協会会員はもちろん一般の方の参加もあり、22名の参加となりました。たっぷりとした質疑応答の時間には、それぞれのご活躍の立場での悩みどころや質問などが数多く寄せられ、とても有意義な講座となりました。

◆ 秋田ふれあいこまち会定例会

日 時 R5年11月12日 10時～12時
 会 場 秋田市東部市民サービスセンター
 参加者 8名
 担 当 保坂雅和さん
 テーマ 職場のハラスメントを考える
 =ハラスメントを知り、防ぐ=



日 時 R5年12月2日 9時半～12時
 会 場 秋田市中心市民サービスセンター
 参加者 9名
 担 当 大平邦夫さん
 テーマ 交流分析で探る
 「心理ゲーム」のうら・おもて



日 時 R6年1月20日 10時～12時
 会 場 秋田市中心市民サービスセンター
 参加者 8名
 講 師 秋田県立大学助教授 松村明穂先生
 テーマ 動物の「こころ」を調べる研究者から見た
 「心理学」 ※主に心理学の全体像と、学
 習心理学・認知心理学について



◆ サキホコレ会定例学習会

日時 R5.12.3(日) 10時～12時

会場 多目的学習施設『かみおか嶽雄館』

参加者 7名

担当者 佐藤妃富美さん

テーマ『私のセルフケア～花を愛でるとき～』
 華道を始めたきっかけや向き合い方など、引き込まれるお話の後、時節柄クリスマスをモチーフにフラワーアレンジメントで、それぞれ自分を表現しました。笑いあふれる講座になりました。



魅力が炸裂!!

秋田県運営部への問い合わせなどにご利用ください。
 運営部長連絡先 080-9259-6005
 メール jaico_akita●yahoo.co.jp

スパムメール防止のため、●を@に置き換えて
 ご利用ください

